

矢掛町 ゆめらんどフェスティバル

日 時 11月3日(土) 10:00~15:30

会 場 やかげ文化センター・矢掛町立図書館

矢掛町立図書館とやかげ文化センターを会場に、子ども対象の「ゆめらんどフェスティバル」を開催しました。フェスティバルでは、午前中に、福井先生による科学教室、ボランティアグループ「コロボックル」[絵本の会ゆめ]による読み聞かせ・読み語りの部屋、折り紙コーナー、飛び入りの手品コーナーを設け、午後からは、あきやまだしさんの絵本ライブを開催しました。一日中やかげ文化センター・矢掛町立図書館が賑わいました。



矢掛町 健康と福祉のまつり

日 時 11月4日(日) 9:00~13:30

会 場 矢掛町農村環境改善センター・矢掛町役場駐車場

矢掛町農村環境改善センターと役場駐車場を会場に、健康とくらしを考える「健康と福祉のまつり」を開催しました。健康やくらしの相談コーナー、元気体操、お達者教室などの体験コーナーに加え、福祉バザー、うどんやおこわなどの各種バザー、水洗トイレ展など健康とくらしにかかわる楽しくなるイベントになりました。また、当日開催の会場を回るスタンプラリーや空くじ無しの抽選会が実施されました。



矢掛町 ふれあいと学びのフェスタinやかげ

日 時 11月4日(土) 9:00~15:30 展示は11月2日(金)~11月11日(日)

会 場 やかげ文化センター

やかげ文化センターを会場にして、生き生き町民教授やふれあい会館講座生による絵手紙、洋裁、華道、書道、編み物の展示とPTA生涯学習面彫り講座の作品展示を行いました。また、明るい家庭づくり作文、ふるさと創生の表彰や町民教授の認定の式典、大正琴と読み語りサークル「コロボックル」、着付け教室のステージ発表を行いました。午後は志ネットワーク代表上甲晃氏による「志は愛」と題した講演に観客が感銘を受けました。



矢掛町 矢掛公民館祭

日 時 11月3日(土)・4日(日)

会 場 矢掛会館

矢掛会館を会場にして、学童書道、陶芸作品、菊づくり、公民館学級・クラブの作品と活動紹介の展示発表を行いました。矢掛会館大ホールでは大正琴、人形劇、カラオケ、3B体操、こども神楽の発表を行いました。また、11月4日にはうどんのバザーを実施しました。



美作地区

津山市 全国生涯学習フェスティバルin津山オープニングセレモニー

日 時 11月3日(土) 10:00~10:30

会 場 アルネ・津山東広場ステージ

地元中学生による「北陵太鼓」の演奏でスタートしました。「組曲 北陵」の太鼓の音が来場者の心に響き渡り、中学生のパワフルな演奏に多くの方が感動しました。

また、幅広い年代の来場者が体育指導員の指導のもと、吉備キビ桃太郎体操で体を動かしても楽しい時間を過ごすことができました。



津山市 あふれる笑顔・生まれ元気・遊びと学びの体験広場

日 時 11月3日(土) 10:30~15:30

会 場 まちなかサロン再々 他

多くの来場者が、陶芸や昔遊び・染物・ロボットの操縦・AEDの講習・妖怪喫茶(妖怪への変身)など7つの体験広場で楽しくなる体験をすることができました。

特に小学生・中学生が参加したFM放送のディスクジョッキー体験は大いに会場を盛り上げてくれました。どの会場の体験広場にも多くの来場者があり、材料がすぐになくなってしまふほどの大盛況でした。



津山市 まちかどステージ

日 時 11月3日(土) 10:30~13:00

会 場 アルネ・津山東広場ステージ

少年少女合唱団による「まなびピア」のイメージソング等の合唱・チャアリーディングとヒップホップダンス・マジックショー・吹奏楽の演奏・よさこい踊りなど市民が日頃から取り組んでいる生涯学習の成果が遺憾なく発表されました。出演した子どもたちの発表に対しては大勢の方から特に大きな温かい拍手が送られました。発表者・来場者ともに満足するステージの発表ができました。



津山市 地産地消コーナー

日 時 11月3日(土) 10:30～16:00

会 場 アルネ・津山東広場

JA青年部のもちつきと販売・地産地消センター「サンヒルズ」の農産物の販売・倭文織りの実演と販売・仙人そば打ちの実演と販売・シルバー人材センター手づくりの会の工芸品の販売・産学官民で開発されたふくふくタオルの展示などが行われました。どのお店も買い物客で一杯になり大好評でした。

また、合併後の新市の一体感も味わうことができたコーナーでした。



津山市 TSUSHOふれっしゅまーけっと、TSUSHO鯉Farm

日 時 11月3日(土) 10:30～16:00

会 場 アルネ・津山東広場

地元の津山商業高校の生徒が、「ふれっしゅまーけっと」では、津商どら・北海道産ほたて・手作りクッキー等の販売を行いました。また、「鯉Farm」では、錦鯉の販売・鯉すくい・美作三湯湯の素セット・津商e積み木の販売なども行いました。生徒が地域の方々に接客することで楽しく交流する一時をもつことができました。また、商業高校の授業の一端を市民の皆さんに発表する格好の場となり大いに盛り上がりました。



津山市 オペラからミュージカルまで-歌の世界400

日 時 11月3日(土) 13:00～14:30

会 場 ベルフォーレ津山

大変人気があるコンサートで整理券を配布するために事前募集したところ約600人の募集に対して倍の約1,200人の応募があり止むを得ず抽選会を行いました。

テレビでもおなじみの音楽家、青島広志さんがオペラ歌手の小野勉さん(テノール)との共演で舞台音楽の楽しさを届けてくれました。場内は、ほぼ満員で、観客は青島さんの素敵なおトークとピアノ演奏、小野さんのすばらしい歌声に聞き入っていました。



津山市 平成19年度 津山郷土博物館特別展「城下町と酒」

日 時 10月6日(土)～11月11日(日) 9:00～17:00

会 場 津山郷土博物館3階展示室

津山郷土博物館では10月6日から平成19年度特別展「城下町と酒」を開催し、まなびピあの期間中はたくさんの方にご来館いただきました。

古来、社会の営みと酒には切っても切れないものがあります。城下町の津山でも酒は人々の生活になくてはならないものでした。飲酒の機会が増えた昨今、ただ楽しく飲むだけでなく、酒にまつわる文化へ思いをはせていただく一助になったのでは、と考えています。



津山市 美作・津山のビデオ上映会

日 時 11月3日(土) 10:30～15:40

会 場 津山市立図書館 視聴覚室

「よみがえる津山城」等、津山市立図書館所蔵の郷土関連ビデオ・DVDより、4作品を午前午後2本立てで上映しました。一番人気は「よみがえる津山城」。コンピューターグラフィックスによって再現された津山城を参加者は興味深く見入っていました。



津山市 野村まさこさんバルーンパフォーマンス

日 時 11月3日(土) 15:00～15:45

会 場 アルネ・津山東広場ステージ

バルーンアート世界チャンピオンの野村まさこさんがすばらしいパフォーマンスを見せてくれました。会場内は子どもや親子連れで一杯。野村さんがかわいらしいクマを風船で作り上げていくと観客から歓声が上がりました。

また、観客と一緒にバルーンのお花を作る場面では、大学生のボランティアが大活躍。素敵なお花を影でしっかり支えてくれました。



津山市 食の体験広場

日 時 11月3日(土) 10:30～15:30

会 場 アルネ・津山4階地域交流センター

ベトナムの「揚げ春巻き」、イギリスの「イングリッシュブレックファスト」、シンガポールの「ナンとカレースープ」など珍しいメニューが大好評だった「世界の朝ごはん」。ゲーム感覚で食が学べた「食の探検隊」。また「なつかしの給食」、「ほんとうのきび団子作り」「絵本のなかのおかし」など子どもから高齢者まで幅広い世代の方が楽しめる催しがいっぱい、大勢の人でにぎわっていました。



津山市 なつかしの給食

日 時 11月3日(土) 11:00～15:00

会 場 アルネ・津山4階地域交流センター

鯨の竜田揚げ、ミルク、揚げパン、冷凍みかん…。昭和30年～40年代のなつかしの給食を再現しました。千人以上の応募者の中から幸運にも当選された参加者の皆さんは、懐かしい味に触れて思わずにっこり。給食を初めて食べた高齢の方は、自分が子どものときにもこんなご馳走が食べれたら…と感想を言われていました。昔の同級生や3世代家族で参加された方もあり、にぎわいながらも大変和やかな会場になりました。



津山市 ほんとうのきび団子作り

日 時 11月3日(土) 10:30~15:30

会 場 アルネ・津山4階地域交流センター

「本当のきび団子ってどんなお団子」？と小中学生や家族連れ約120人が参加。会場では、津山東高校食物調理科の先生や生徒のみなさんの指導のもと、「タカキビ粉」を使ったきび団子作り挑戦しました。仕上げは、市内特産の黒豆きなこをまぶして出来上がり。珍しい「ほんとうのきび団子」を作った子どもたちは、会場から得意顔で出てきていました。



津山市 絵本のなかのおかし

日 時 11月3日(土) 10:30~15:30

会 場 アルネ・津山4階地域交流センター

「ぐりとぐらとすみれちゃん」のかぼちゃプリン。「はらべこあおむし」のマフィン。「14ひきのあさごはん」のスープ。誰もが知っている絵本に出てくるおいしいものを読み聞かせと一緒に楽しもうと、早くから申し込みの列ができました。子どもたちがお菓子作りを終えた後は、包丁細工職人大前輝伽さんが包丁細工を披露。包丁細工体験コーナーでは、大人も子どもも包丁を握って真剣に挑戦していました。



津山市 第57回 津山洋学資料館文化講演会

日 時 11月4日(日) 17:30~19:00

会 場 津山国際ホテル 桜華の間

演 題:

オランダから来た測量術
～越後騒動直後に作られた
地図をめぐる～

講 師:

電気通信大学准教授
佐藤賢一先生
江戸時代前半ごろの日本の測量術について、津山藩主松平家に関する内容を交えてお話しいただきました。聴講者の数が若干少なかったのですが(約60人)、画像を交えたわかりやすい内容で、有意義な講演会となりました。



津山市 平成19年度 津山洋学資料館特別展「美作に残る岸田吟香の足跡」

日 時 10月14日(日)~11月18日(日) 9:00~17:00

会 場 津山洋学資料館 展示室

現在の美咲町栃原に生まれ、新聞記者や起業家など多彩な活躍をした岸田吟香について、彼が少年時代に世話になった津山市坪井下の安藤家に残る資料を中心に、彼の生い立ちや成長後も交流を続けた郷里の人々に光を当て、彼の足跡をたどりました。初公開の資料を交えて郷土出身の人物を紹介できたことに満足しています。会期中の見学者数は、例年よりやや多めの810人でした。



津山市 子どもミュージカル ジャパニーズ「オズの魔法使い」公演

日 時 11月4日(日) 14:00~15:30

会 場 津山市勝北文化センター大ホール

出演の子ども36名、保護者、スタッフ、当日の来場者合わせて600名余りの参加者により、ひとつのものを創り上げた充実感、達成感と感動を共有することができました。

子どもたちの成長や地域の連帯感を感じたことが公演の一番の成果です。また、「まなびピア岡山2007」へ参加したことで今まで以上の多くの来場者に公演を楽しんでいただくことができました。



真庭市 ふれあいフェスティバル

日 時 11月2日(金)~11月4日(日) 10:00~16:00

会 場 勝山文化センター

3日には、第19回全国生涯学習フェスティバルinまにわの開催を記念する開会行事を行いました。人権ポスター作品の表彰式や保育園園児によるかわいらしい踊りで幕開けをしました。その後は、ホールで中学校吹奏楽部の演奏会やアカペラグループのコンサート、それに、会場内では、体験コーナー・科学教室などさまざまな催しを行いました。特に、バルーン教室では、作ったアンパンマンを大事そうに持って帰る姿が見受けられました。



真庭市 全国キンボール大会inまにわ

日 時 11月4日(日) 9:00~16:00

会 場 白梅総合体育館

白梅総合体育館で、全国キンボール大会を開催しました。県外・市外から24チームの参加があり、市内をあわせ73チームで熱戦を繰り広げ、盛大に開催することができました。

真庭市で愛好者が増えてきていますが、県外の強豪チームの技を間近で見ることができ、より一層キンボールの奥の深さを感じた大会になりました。今後のニュースポーツの発展の第一歩となり、平成22年に行われるジャパンオープンへの架け橋にもなりました。



真庭市 賑わいと安らぎの杜の都「真庭」

日 時 11月3日(土)・4日(日) 10:00~16:00

会 場 勝山文化センター

見本市では、「観光回廊真庭」をPRしたり、勝山会場では、真庭のおいしい特産品を販売したりしました。広場では、真庭市の木材を使って作るキーホルダーコーナーや廃油を使って作るキャンドルコーナーで多くの人々が楽しんでいました。特に、クリスマスリースコーナーは、大盛況で、予定していた材料が午前中でなくなり、追加して行いました。また、のれんスタンプラリーが好評で、町並みを堪能して歩いていただくことができました。



真庭市 なつかしの木造校舎遷喬物語

日 時 11月4日(日) 10:00~15:00

会 場 旧遷喬尋常小学校

明治・大正の雰囲気を感じ出す会場セッティングで、国語・社会・音楽・体育の授業と給食時間を来場者に提供する催しができました。築100年を迎えた旧遷喬尋常小学校の講堂に教室の風景を再現し、参加者の中には紋付袴や着物姿で授業を受ける人もいました。学校給食も再現し、コッペパンやシチュー等に舌鼓を打っていました。童心に帰ってちょっとしたタイムスリップを楽しみ、懐かしい思い出がよみがえる1日となりました。



真庭市 北房文化祭

日 時 11月3日(土)・4日(日) 9:00~16:00

会 場 北房文化センター

北房文化祭は、11月3日と4日の2日間にわたり北房文化センターと北房支局を会場に開催されました。文化協会美術・文芸部24団体、小中学校の児童生徒、一般の方による展示の部と、文化協会芸能部による発表の部、そして北房ミュージックフェスティバルが開催され、約1,000名という多くの方にご来場いただき、盛会のうちに終了いたしました。



真庭市 おちあい文化祭

日 時 11月2日(金)~4日(日) 9:00~17:00

会 場 落合公民館・落合体育館

落合公民館を会場に、落合文化協会主催「おちあい文化祭」を開催し、約2,500人の来場者をお迎えしました。多くの美術ファンに親しまれてきた「落合総合美術展」を「おちあい文化祭」と改称し展示の部と発表の部の2部構成で行いました。展示の部は文化協会員等の作品が約1,300点並び、最終日4日は発表の部で11団体の出演がありました。また、期間中会場では落合大菊花展も行われ、県外からお越しの方も多数あり賑わいました。



真庭市 久世文化祭

日 時 11月3日(土)~11日(日) 9:00~17:00

会 場 久世エスパランド

11月3日~11日に久世エスパランドにおいて、平成19年度久世文化祭展示の部(第1部・2部)が開催されました。久世地区を中心に活動している20の文化団体等が、力こもった作品を展示し、日頃の活動の成果を発表しました。期間中1,000人以上の来場者があり、ひとつひとつの作品をじっくり鑑賞しながら質問等を交え、相互の親睦と文化交流を図りました。



真庭市 勝山文化祭

日 時 11月2日(金)~4日(日) 9:00~20:00

会 場 勝山文化センター

第38回勝山文化祭を今年は、第19回全国生涯学習フェスティバルの一環として開催しました。展示の部では、川柳や絵手紙、陶芸など全30グループの丹精込めた作品が会場内に所狭しと展示され、そのほか、勝山地区の児童生徒さんの図画や書道作品も展示されました。また、発表の部では大正琴や舞踊、ダンス、コーラスなど24グループの総勢340人が日頃の成果を熟演されました。開催期間中は晴天に恵まれ3日間で5,500人の来場者があり、勝山地区の伝統文化に触れ、秋の一時を楽しんでいただきました。



真庭市 美甘文化祭

日 時 11月3日(土)・4日(日) 10:00~18:00

会 場 美甘支局及び美甘コミュニティーセンター

美甘文化祭が、11月3日・4日の両日、開催されました。展示の部は、美甘保健センターで親子クラブ会員や保育園・小中学生、文化協会会員や一般の方々の絵・工作・書・生け花・盆栽・手芸作品等が展示され、2日間で延べ450人の方が見学をされました。発表の部は、美甘コミュニティーセンターを会場に、小学生から高齢者まで8団体46名の方々が歌や演奏・踊りなど日頃の練習の成果を発表され、会場から大きな拍手が送られました。



真庭市 湯原文化祭

日 時 11月3日(土)~5日(月) 9:00~17:00

会 場 湯原ふれあいセンター

湯原文化協会の8団体と久見保育園・湯原小学校・湯原中学校の園児・児童・生徒のみなさんの作品を展示して開催されました。それぞれの気持ちのこもった力作に観覧者も目を見張っていました。11月3日には、生涯学習フェスティバルにちなみ、湯原文化少年団茶道部の発表として、お茶席を設けました。普段はお稽古ばかりで少々遊びがちですが、発表の場ができると子どもたちの稽古にも力が入り、とてもよい刺激になりました。



真庭市 中和紅葉祭

日 時 11月3日(土) 9:30~

会 場 中和出張所庁舎前

11月3日、真庭市中和地域の紅葉祭が開催されました。中和保育園児による和太鼓と踊りの発表に始まり、保健センターでは映画「バッテリー」を上映。文化祭メイン会場となる体育館では、中和文化協会から生け花・盆栽・ちぎり絵・書道・陶芸・川柳等の作品が、一般の部から写真・草木染など、中和小学校・中和保育園からは絵画や工作が展示され、大正琴とカラオケのステージ発表も行われました。



真庭市 生涯学習講演会

日時 11月3日(土) 14:00～

会場 久世エスパスランド エスパスホール

エジプト考古学者で、サイバー大学学長の吉村作治氏を招いて講演会を開催しました。「夢をカタチにーエジプト発掘の魅力ー」と題した講演では、吉村さんが考古学者を目指したきっかけから、現在に至るまでを写真や苦勞話を交えながら楽しく紹介。「自分もやってみたい」という情熱が「学ぶ」ことにつながり、人生を充実したものにしていたという話に訪れた約450人の観客は聞き入っていました。



美作市 “まなびピア岡山2007in 美作” オープニングセレモニー

日時 11月2日(金) 18:30～21:00

会場 美作文化センター

“まなびピア岡山2007in 美作”開催の前夜祭と位置づけ、総合開会式・第16回愛の美術展表彰式・市民音楽祭を1つのプログラムの中に織り込み、実施いたしました。

愛の美術展表彰式では、市民音楽祭出演の美作中学校吹奏楽部が表彰曲を生演奏したり、この音楽祭を契機に市内各所で活躍中の合唱グループが一緒になって、大会イメージソングを合唱したりするなど、市民参加で創りあげた事業となりました。



美作市 美作市文化シンポジウム ～未来を担う子どもたちへ～

日時 11月3日(土) 10:00～12:00

会場 美作文化センター

美作市につながりを持つ方々にお集まりいただき、夢をテーマにメッセージを送っていただくシンポジウムを開催いたしました。シンポジストには、児童文学作家「あさのあつこ」さん、岡山湯郷Belle監督「本田美登里」さん、パラリンピック日本代表選手「新田佳浩」さんの3名を迎えました。ほのぼのと温かみのある話題に交え、豊かな人生を送るヒントとなる多くの大切なメッセージをいただきました。



美作市 みまさか子どもフェスティバル2007

日時 11月3日(土) 9:30～12:30

会場 みまさかアリーナ

みまさかアリーナを会場に、乳幼児から小学生を対象とした事業を開催いたしました。このフェスティバル開催に合わせて募集した簡単朝ごはんレシピの紹介や、愛育栄養委員からのパネル展示、また伝承あそびコーナーなど、楽しみながらまなぶをテーマに様々なコーナーを設けました。今年は、吉備キビ桃太郎体操や「速水けんたろう」さんのステージを開催するなどしました。催しに参加する多くの親子で会場がにぎわいました。



美作市 美作市ゆかりの映画上映会

日時 11月3日(土) 13:30～17:00

会場 美作文化センター

美作市内で現在執筆活動を続けられている児童文学作家「あさのあつこ」氏原作の映画作品「バッテリー」と、美作市で幼少期から青春時代までを過ごされた映画監督「大谷健太郎」氏の監督作品「NANA」の上映会を開催いたしました。

「あさのあつこ」さん「大谷健太郎」監督両氏から、来場者へメッセージをいただくことができ、映画鑑賞に来られた多くの方に喜んでいただくことができました。



美作市 美作市生涯学習まつり

日時 11月4日(日) 10:00～15:30

会場 宮本武蔵顕彰武蔵武道館

“まなびピア岡山2007in 美作”～宮本武蔵生誕の地から発信～をテーマに実施するフェスティバルの中心事業と位置づけ実施いたしました。この事業では6町村が合併しながらも、まだまだ活動が市内全域に知られていない生涯学習グループの交流と新たな生涯学習への参加者を募ることを目的といたしました。結果、市内約200団体の出演・出展をいただき、当日来場者約3000人を数え、大盛況の内に幕を閉じることができました。



美作市 美作市まるごと学んでツアー

日時 11月4日(日) 10:00～17:00

会場 美作市内

市内外から22名の方のご参加をいただくことができました。学びながら市内を巡る旅と位置づけ、日頃なかなか公開できない「文化財や宝物」を見せていただいたり、武蔵生誕の地で開催されていた生涯学習まつりに立ち寄りしていただきました。また、武蔵資料館や生家も訪れていただき、旅の最後には、湯郷温泉に新しくオープンした“足湯”をご紹介します。一日の疲れを癒していただきました。参加者は大変喜んでくださいました。



美作市 第16回 バレンタイン愛の美術展

日時 10月25日(木)～11月11日(日) 9:30～16:30

会場 美作市立作東美術館

今年で第16回目を数える「バレンタイン愛の美術展」の展示期間を、“まなびピア岡山2007in 美作”にあわせ開催しました。今年は、県内外から106点のご応募をいただき、それぞれに“愛のかたち”を描いていただきました。

表彰式を11月2日の「まなびピア岡山2007in 美作オープニングセレモニー」の中でおこない、美術展そのものの認知度を市民に対しても高めることができました。



美作市 宮本武蔵生誕の地にみんなで泊まって学ぼうDay

日 時 11月3日(土)

会 場 武蔵の里 五輪坊

宮本武蔵生誕の地にある「武蔵の里五輪坊」にご宿泊いただいた皆さんに、武蔵資料館や生家などの「武蔵ゆかりの地」をご案内させていただきました。また、夜には講座を受けていただくとともに、映画鑑賞をしていただくなど、様々な方面から武蔵を感じていただくことができました。翌日には、宮本武蔵顕彰武蔵武道館で開催された「美作市生涯学習まつり」にご参加いただき、楽しんでいただきました。



美作市 美作市囲碁連盟設立記念交流大会

日 時 11月4日(日) 9:30~16:00

会 場 武蔵の里交流館大ホール

「まなびピア岡山2007in美作」の開催を機に、これまで市内各所で活動して来られた方々が美作市囲碁連盟を設立されました。今大会には、82名の方にご参加いただき、熱気に満ちた記念大会を開催することができました。市外からも、この大会を知り参加いただいた方もあり、囲碁普及の新たな第一歩を踏み出すことができました。今後も活動が継続できる組織づくりを目指しています。



美作市 美作菊花展

日 時 10月29日(月)~11月15日(木) 9:30~17:00

会 場 JA勝英本店前特設会場

美作市内の菊の愛好家が集まって菊花展を開催いたしました。道の駅隣の会場ということもあり、多くの通りすがりの方々にも丹精込めて育てた菊を楽しんでいただくことができました。菊の愛好家も年々高齢化の一途をたどっており、こういった機会を通して、新たな仲間づくりができればと考えております。



美作市 岡山湯郷Belle エスコートキッズ募集と選手サイン会

日 時 11月4日(日) 13:00~14:45

会 場 美作ラグビー・サッカー場

11月4日に開催されたmocなでしこリーグ公式戦「岡山湯郷Belle」×「大原学園」のエスコートキッズを募集し、22名の子どもたちに参加してもらうことができました。選手との記念撮影やサイン会も開催し、夢を描く子どもたちに思い出の一コマを作ることができました。公式戦にも、多くの方が応援に駆けつけてくださり、白熱する試合に熱い声援を送っていただきました。



美作市 作東中学校 一日フリー参観日

日 時 11月2日(金) 9:00~17:00

会 場 美作市立作東中学校

本校の教育方針の一つに、「家庭や地域と心の結ばれた学校づくり」が位置づけられており、岡山教育の日に合わせ、フリー参観日を開催いたしました。

当日は、校内音楽会を数日後に控えていたこともあり、さわやかな歌声が学舎に響き渡っていました。また、放課後は県秋季大会を前に白熱した部活動が行われていました。そんな学校の様子を、多くの保護者・地域の方々に参観いただき意義ある一日となりました。



美作市 合唱コンクール&トークと歌で綴る人権のひととき

日 時 11月2日(金) 12:40~16:15

会 場 美作市立美作中学校

11月2日、美作中学校では「合唱コンクール」と堀内佳さんの「歌とトークで綴る人権コンサート」を開催しました。この日のために各クラスが自由曲と課題曲をパート別に練習、心をつ一つにして体育館に歌声を響かせました。コンサートでは、堀内さんの歩んでこられた人生と熱い思いが深く響く歌声と相まって、聴く者全ての胸にしみわたっていきました。秋のひととき、「生きる」ことの重みをしっかりと受け止めることができました。



美作市 オルゴールコンサート・おもちゃパフォーマンス

日 時 11月2日(金)~6日(火) 9:30~17:00

会 場 現代玩具博物館・オルゴール夢館

生涯学習フェスティバル11月2日(金)~6日(火)の期間中に大人299名、子ども98名、計397名のお客様が現代玩具博物館にご来館されました。おもちゃツアー(博物館スタッフが木製玩具をご紹介します。およびオルゴールコンサート(アンティークオルゴールやからくり人形等を博物館スタッフがご紹介いたします。)を毎日開催いたしました。幼児から年配者まで皆様とても熱心に見学されていきました。



鏡野町 香南公民館作品展示会&田淵隆三原画展

日 時 11月1日(木)~3日(土) 9:00~18:00 (3日は12:00まで)

会 場 香南公民館

生涯学習への意欲を一層高めること、作品を通じた交流を図ることを目的として開催しました。地域の方々の作品の他、香々美小学校、香南保育園、老人ホームいずみ山荘の皆さんの作品を合わせて、約480点の作品が会場いっぱいに並びました。延べ400名の方に、生き生きとした作品を鑑賞していただきました。同時に地区出身の画家田淵隆三さんの絵画展も開催し、やわらかな色彩の風景画に感嘆の声が上がっていました。



鏡野町 シニアスクール体験入学会

日 時 11月2日(金) 8:30～13:00

会 場 奥津中学校

鏡野町シニアスクールは、鏡野中学校を会場にした60歳以上の方々の学習の場です。町内の3中学校では年2回ずつ出前講座を実施します。今回は、15名の生徒が奥津中学校で、仮説実験授業と仏教学を学びました。



鏡野町 越畑ふるさと村・秋の紅葉まつり

日 時 11月3日(土) 10:00～15:00

会 場 越畑ふるさとセンター

紅葉する1000m級の山々に囲まれた静かな山里「越畑村」で、第29回越畑ふるさと村・紅葉まつりを開催し多くの人で賑わいました。秋晴れの好天に恵まれ、10時のオープニングとともに、餅つきの杵の音が鳴り響き、地鶏のジャンボ串焼き、アマゴの塩焼き、焼きそばなど香りが漂う会場周辺で、丸太切り大会やあまご釣り大会、かかし弓矢ゲーム、餅投げなど思考を凝らしたイベントを展開し、家族連れや子どもたちは歓声を上げながら楽しんでいました。



鏡野町 ソフトバレーボール交流大会

日 時 11月3日(土) 9:00～12:00

会 場 鏡野町文化スポーツセンターアリーナ

鏡野町文化スポーツセンターアリーナにおいて、ソフトバレーボールの交流大会を開催しました。ファミリーの部とシニアの部を設け、約70名の参加がありました。親子で、グループで、声を掛け合い、ひとつのボールを追いかけ、ファイブあり、笑いあいの楽しい大会となりました。また、スタンプラリー会場でもあり、スタンプを求めての来場者も多くありました。



鏡野町 シニアピンポン大会

日 時 11月3日(土) 13:00～17:00

会 場 鏡野町文化スポーツセンターアリーナ

50歳以上の方々を対象としたシニアピンポン大会を開催しました。日ごろ公民館等で活動している方々を中心に16名の参加がありました。この大会ではラージボールを使用し、白熱したラリーにスマッシュにと日ごろの活動の成果を発揮されていました。



鏡野町 まなびピアだよ！お楽しみ会

日 時 11月3日(土) 14:00～15:00

会 場 鏡野町立図書館

図書館では、まなびピア開催期間中はすべて開館し、スタンプラリー会場として多くの方々に越しいただきました。また、「まなびピアだよ！お楽しみ会」では、大型絵本の読み聞かせや紙コップで作るかざぐるま「くるくるマナビー」の簡単工作教室を実施しました。親子で参加していただき、自分の好きな色にぬって楽しそうに作っていました。



鏡野町 ニュースポーツ体験広場 ふれあいディスコン大会

日 時 11月4日(日) 9:00～12:00

会 場 鏡野町文化スポーツセンターアリーナ

ニュースポーツの体験広場として「ふれあいディスコン大会」を開催しました。高齢者の方の参加が多い中、子どもたちの参加もあり、和やかな雰囲気の中で楽しく活動されていました。ディスコンは、誰でも気軽に親しむことのできるスポーツで、町体育指導委員会が、地区の公民館を巡り健康作りの一環として取り入れています。



鏡野町 ちびっ子広場

日 時 11月4日(日) 10:00～12:00

会 場 鏡野町立中央公民館

100名を超える親子の参加があり、会場に準備された大型積み木、新聞プール、お菓子の家、どんぐり迷路などの遊びのコーナーで、子どもたちは思い思いの遊びを楽しみました。工作コーナーでは、ペットボトルのガラガラマナビーメダルを作りました。その合間には、大型絵本の読み聞かせやリズム遊び、エプロンシアターを行いました。「動く車でヨーイドン」では、お父さんのパワーに大喜びの子どもたちでした。最後に、参加者全員がポンポンを持って体操をし、会場全体が一体となって大きな盛り上がりを見せ、親子交流の楽しい時間となりました。



鏡野町 ソフトバレーボール大会

日 時 11月4日(日) 13:00～17:00

会 場 鏡野町文化スポーツセンター

鏡野町体育協会が企画、運営し、ソフトバレーボールの町民大会として開催しました。19チームの参加があり、日ごろの練習の成果を発揮し、熱戦が繰り広げられました。



鏡野町 和太鼓グループ交流発表会

日時 11月4日(日) 10:30～15:00

会場 苫田ダム堰堤

町内で活動している和太鼓グループの発表会を行いました。お互いの演奏を聴いて技術を向上させること、グループ間の交流を図ることを目的に開催しました。発表会は「苫田ダムで225メートルの長巻寿司を作ろう」というイベント会場で行い、約5000人のイベント参加者にも演奏を楽しんでもらうことができました。



鏡野町 奥津文化展&田淵隆三原画展

日時 11月4日(日)・5日(月) 4日(日)9:00～17:00 5日(月)9:00～12:00

会場 鏡野町立泉公民館

公民館活動を始め各種団体、グループ、個人の作品の発表の場を設けるとともに、町民相互のふれあいの輪を広げ、文化意識の高揚を図る目的で、第2回奥津文化展&田淵隆三原画展を開催しました。来館者は2日間で194名でしたが、プロ顔負けの作品に見入っていました。また、保育園から中学生の力強い作品に「うまいなあ」と感嘆の声も。地元鏡野町出身の画家田淵隆三氏の原画を展示した「田淵隆三原画展」では、鏡野町内四季折々の自然の風景を描いた原画24点を展示、毎年鏡野町のカレンダーに使用しており、おなじみの作品に触れ有意義なひとときを堪能していました。

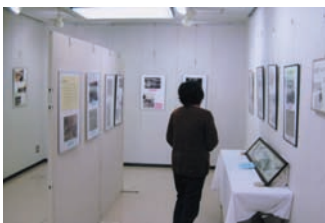


鏡野町 奥津なつかしの写真展

日時 10月16日(火)～11月30日(金) 9:00～16:30 (月曜日閉館)

会場 奥津歴史資料館

奥津歴史資料館秋の特別展示との共催で、奥津地域の明治時代から現在までの写真を展示しました。町内の学校や温泉街・奥津溪谷等のなつかしの風景や、大正末期の奥津大火の時の写真、映画「秋津温泉」ロケ風景、苫田ダム水没前の町の風景など、今はみられない懐かしい奥津の光景の数々を見ることができ、地元の方々大変な好評を得ることができました。



鏡野町 鏡野の植物写真展

日時 11月1日(木)～15日(木) 9:00～17:00 (12日は休館日)

会場 鏡野町総合文化施設ペスタロッツ館ギャラリー

鏡野町文化財保護委員を務められたことのある鏡野町出身の井上立氏が、教職を退いた後、鏡野町や周辺地域で撮影した昆虫・鳥・植物等の写真757点の中から、植物の写真32点を選んで展示しました。これらの写真は、おもに昭和50年代に撮影されたもので、井上氏が教職を退いた後に、町内のみならず周辺地域を回り撮影した資料です。井上立氏の写真パル展は、平成17年度から年に1度開催しており、今年で3回目になります。今年は、まなびピア主催事業ということで、町外在住のスタンプラリー応募者が、ペスタロッツ館ギャラリーに立ち寄り、「鏡野の植物」写真展を熱心に見学する姿が見受けられました。



鏡野町 奥津温泉もみじ祭り

日時 11月1日(木)～15日(木)

会場 みずの郷奥津湖、奥津溪ほか奥津地域

清流を彩るもみじの「紅」が特に人気の奥津溪谷。この奥津溪谷を中心に、彩りの郷として鏡野町全体でもみじ祭りを展開しました。11月3日奥津温泉道の駅でオープニングセレモニーを開催し、5000人分の作州黒豚大鍋汁が振舞われ、4日には、苫田ダムで225mの大長巻寿司作りイベントを開催し、10日には再び、奥津温泉道の駅でお餅フェスティバルが、11日にはみずの郷奥津湖で、津山工業高校吹奏楽部の演奏会が行われるなど、広域的に参加、交流イベントを展開し、多くの参加者で賑わいました。



鏡野町 ダムに沈んだ遺跡発掘調査成果展

日時 11月1日(木)～15日(木) 9:00～17:00

会場 みずの郷 奥津湖展示館

現在「奥津湖」と呼ばれる苫田ダム水没地域には、約20カ所の遺跡が存在していました。これらの遺跡を平成7年度から16年度の10年間で発掘調査を実施し、出土した膨大な遺物のうち縄文時代～江戸時代までの遺物約90点を、奥津湖の見える「みずの郷奥津湖」で展示しました。



「もみじ祭り」に合わせて開催し、遠方からの数多くの来館者でにぎわい、水の底に眠る1万年の歴史に思いを馳せていました。

勝央町 第19回全国生涯学習フェスティバル in 勝央 (展示部門)

日時 11月3日(土)・4日(日) 10:00～18:00

会場 勝央町公民館・勝央美術文学館

「第19回全国生涯学習フェスティバル in 勝央」の展示部門発表には、町内で創作活動を行っている240名から391点の作品が出展されました。

絵画、書道、写真、陶芸、文芸など13部門に多種多様な生涯学習の成果が会場いっばいに展示され、来場者は、展示された力作に感心・感動し、熱心に鑑賞していました。また、公民館ホールでは、三味線、大正琴、琴、年賀状作成、古文書などのワークショップも行われ、生涯学習のまなびの輪が広がっていました。



勝央町 第19回全国生涯学習フェスティバル in 勝央 (ステージ発表部門)

日時 11月3日(土) 10:00～17:00

会場 勝央文化ホール

オープニング・セレモニーでは、この日のために結成された勝央町少年少女合唱団による大会イメージソング「笑顔で☆キラリ」が初めて披露され、こどもたちの澄んだ歌声がホールいっばいに響き渡り、フェスティバルの開会を祝いました。総合開会式では、開会宣言に続き、主催者あいさつ、平成19年度の文化協会功労者表彰などが行われました。ステージ部門の発表会には、24団体、総勢174名が参加し、舞台狭しと熱演が繰り広げられました。



勝央町 歴史探訪ウォーク「出雲街道と長尾山石仏の道」

日時 11月3日(土) 10:00~15:00

会場 勝央町各会場

泰禅上人が長尾山に建立した「西国33カ所霊場」と勝央町の中心地勝間田を縦断する「出雲街道」にまつわる史跡を、文化財保護委員の解説とともに訪れました。幸い好天にも恵まれ、定員を上回る40名が参加し、身近な町の歴史や路傍の文化財の良さを再発見しながら、歩を進めました。



参加者は熱心に文化財保護委員の説明に耳を傾け、メモをとったり、質問をするなど、時間の経つのも忘れ、楽しい一日を過ごしました。

勝央町 勝央町健康づくりフェスティバル「わがまち再発見!ウォーキング大会」

日時 11月4日(日) 9:00~13:00

会場 勝央町総合保健福祉センター

当日は好天に恵まれ、親子連れからお年寄りまで、総勢約300名の参加者が、5kmと10kmのコースに分かれ、自然を満喫しながら町内を散策しました。開会式では、体育指導委員の指導で「吉備きび桃太郎体操」を行いウォーミング・アップしました。太極拳の演武や健康づくりをテーマにしたイベントコーナーなどもあり、参加者にとっては、日頃の運動不足を解消し、健康づくりだけではなく、地域の自然や文化の再発見もできた1日でした。



勝央町 ファーマーズ朝市とふれあいテント村

日時 11月3日(土)・4日(日) 9:00~14:00

会場 おかやまファーマーズ・マーケット ノースヴィレッジ

「第19回全国生涯学習フェスティバル in 勝央」の開催に合わせて、メイン会場となる勝央文化ホール周辺と、おかやまファーマーズ・マーケット「ノースヴィレッジ」で、ふれあいテント村と朝市をそれぞれ開催しました。両日とも好天に恵まれ、多くの来場者で賑わい、品切れ続出の店もでるなど嬉しい悲鳴をあげていました。



ノースヴィレッジでは、連日、2,000人を超える入場者で、産地直送の特産品を求め、朝市も多くの人出で賑わっていました。

美咲町 MISAKIいきいきハート講演会

日時 11月3日(土) 14:00~15:30

会場 美咲町柵原総合文化センター

柵原総合文化センターでは「MISAKIいきいきハート講演会」を開催しました。今回はタレントで西川きよし夫人の西川ヘレンさんをお迎えしました。ご自身がハーブゆえにいじめられた経験、ご結婚されてからのご苦労を笑いあり、涙ありで語られました。また、大家族で暮らすエピソードから、家族だからこそ愛情を直接言葉で伝えることの大切さなど、胸が熱くなるようなお話がいただきました。450名の聴衆の皆さん感動でした。



勝央町 第3回しょうおう町民音楽祭

日時 11月4日(日) 13:00~17:00

会場 勝央文化ホール

町内で演奏活動をしている音楽愛好家が集まり、「第3回しょうおう町民音楽祭」を開催しました。吹奏楽や合唱、和太鼓、バンド演奏、ピアノやヴァイオリン演奏、邦楽からクラシック、ポピュラー音楽等、演奏形態やジャンルも様々でしたが、出演者相互の交流もはかられ、熱い1日となりました。町民音楽祭には、14団体、総勢119名が出演し、ステージいっぱいになり、訪れた観客の方々は、大きな拍手を送っていました。



勝央町 3世代交流ふれあいグランドゴルフ大会

日時 11月4日(日) 13:30~16:00

会場 勝央緑地運動公園

勝央緑地運動公園内に新しく完成したグランドゴルフ場の落成を記念し、「3世代交流ふれあいグランドゴルフ大会」を開催しました。この日は、こどもからお年寄りまで、550名が参加。町長の始球式に続き競技を開始し、ボールを打つ「カーン」という甲高い音が一日中コースに響き渡っていました。記念行事として・・・餅投げならぬ・・・パン・・・投げが行われ、多くの家族連れで賑わい、投げられたパンを袋いっぱい詰めていました。



美咲町 美咲町生涯学習フェスティバルオープニングセレモニー

日時 11月3日(土) 13:30~14:00

会場 美咲町柵原総合文化センター

美咲町での「まなびピア岡山2007」のオープニングは柵原星の里スポレク倶楽部の中高生による勇壮な「ソーラン節」で幕を開けました。実行委員長からは「生涯学習を通して町民の交流を深めましょう。」と挨拶がなされました。続いて美咲町婦人協議会のリードにより、会場を訪れた450人が県の記念事業「吉備きび桃太郎体操」に取組みました。



美咲町 美咲町生涯学習フェスティバル

日時 11月3日(土)・4日(日)

会場 美咲町中央運動公園総合体育館アリーナ

合併3年目にして初めて、3地区合同の記念すべき生涯学習フェスティバルの開催となりました。見本市の部では、書道、盆栽、水彩画、手芸など幅広い分野の作品が約300点以上出品されました。来場された方々が思わず足を止め、見入る秀作ばかりでした。芸能の部では錢太鼓、コーラス、かき踊りなどのレベルの高い発表に出演者のみならず、来場者も一体となり大きな拍手とともに大盛況でした。



美咲町 いっしょにマナビィおはなしフェスタ

日時 11月3日(土) 14:00～15:00

会場 美咲町立柵原図書館

9月から行われている美咲町立図書館3館合同「親子読書フェア」のメイン行事的な位置づけとして、柵原図書館を支えるボランティアグループ「ポ・パレット」による人形劇「ヘンゼルとグレーテル」などが演じられました。参加した子どもも大人も、楽しいメルヘンの世界にひたっていました。読書の秋を楽しめた一日だったようです。



美咲町 マナビィ子どもフェスティバル

日時 11月4日(日)

会場 美咲町立旭図書館

旭地区の偉人といえばこの人「岸田吟香」です。学者であり、起業家であり、様々な分野で活躍した「吟香」について語り部ボランティアの流れるよう口調でお話会が開かれました。その後地元「吟香」についての物知り博士を迎え、子どもたちを対象としたクイズ大会もありました。参加した子どもたちにとって、「岸田吟香」がとても身近になった企画でした。



美咲町 マナビィふれあいフェスティバル

日時 11月4日(日) 9:00～17:00

会場 柵原ふれあい鉱山公園

鉱山の町として全国に名をとどろかせていた旧柵原町。当時(昭和30年代)の採掘の様子や、生活の様子を刻む貴重な資料が集められた資料館で、フェスティバルが開催されました。昭和30年代にタイムスリップしたような体験を存分に楽しんでいただきました。また、旧片上鉄道吉ヶ原駅での乗車体験、坑道を利用しての黄にらなどの農業の見学など、多彩な行事があり、県内外から約160名の参加がありました。



美咲町 美咲町立柵原中学校創立30周年記念事業

日時 11月2日(金) 10:00～12:00

会場 美咲町立柵原中学校体育館

今年で30周年を迎えた柵原中学校では、記念事業として障害者卓球ジャパンカップ20連覇の岡ちゃんこと岡紀彦さんをお迎えし、日本一までの道のりやあきらめない気持ちの大切さなどを教わりました。また卓球部員との卓球交流もあり、生徒や地域の方々は親近感のある岡さんと楽しい時を過ごしました。



美咲町 地域邦楽演奏会

日時 11月6日(火) 10:45～12:00

会場 美咲町立柵原西小学校体育館

柵原西小学校では、地域に在住の邦楽演奏家「片山佑山先生」ら14名を招き尺八と箏の演奏会が開かれました。童謡メロデーでは「ちょうちょ」「赤とんぼ」などの誰もが知っている懐かしい調べをじっくり味わうことができました。また、この季節にふさわしい「ふるさと」を児童らの吹くりコーダーとの協演で幕を閉じました。



美咲町 ふれあい登校日

日時 11月6日(火) 7:30～11:00

会場 美咲町立加美小学校

地域とのふれあい・交流を目的にふれあい登校を実施しました。子どもたちは各地区ごとに集まり、思い思いのスタイルで地域のサポーターの方々のお家を訪問しながら登校します。あいさつや自己紹介をした後に、いっしょにサポーターの方となぞなぞやゲームを楽しみました。中には、肩たたきや縄跳びをする地区もありました。地域の方々にも好評で、大成功の活動になりました。



美咲町 自由参観日・句会ライブ

日時 11月6日(火) 14:00～15:30

会場 美咲町立美咲中央小学校

自由参観日は学習の様子だけでなく、普段なかなか参観できない休み時間や清掃時間、給食時間などの生活の様子も公開しました。1日を通して105名の地域の方に参観していただきました。続いて句会ライブでは子どもたちと、保護者、地域の方等参加者全員で「秋の俳句」を楽しむことができました。



美咲町 地域学校公開

日時 11月2日(金)・5日(月)・6日(火) 8:25～16:50

会場 美咲町立中央中学校

学校公開として、授業だけでなく、朝読書、朝の会・帰りの会、給食、清掃、部活動など、すべての学校生活の様子を公開しました。保護者の方はもちろん、コミュニティ・スクール学校運営協議会委員、地域協力員、保育園・小学校の教職員の方々も来校くださり、また、その際多くのご意見・ご感想をいただき、大変有意義な事業となりました。



美咲町 地域学校公開

日 時 11月2日(金) 8:30~15:30

会 場 美咲町立旭小学校

今回の公開日は今年度2度目でしたが、1回目の公開日より多くの参観者があり、子どもたちも張り切って授業に取り組んでいました。2校時目には、体育委員会主催の体育集会で班対抗の長縄跳びを行いました。異学年で楽しそうに取り組んでいた様子は、多くの参観者に好評でした。参観者の皆さんは、子どもたちの一生懸命な学校生活の様子に好感持って帰られました。



久米南町 乙武洋匡トークショー

日 時 11月4日(日) 13:30~14:45

会 場 久米南町文化センターホール

ベストセラー『五体不満足』の著者の乙武洋匡さんを招き、久米南町文化センターホールでトークショーを開催。乙武さんは、スポーツライターでの経験、今年4月から小学校の教員となったきっかけ、児童とのエピソードなどを熱く語りました。

トークショーの入場券は発売早々に完売するなど大人気。当日は会場の外にも映像中継を行い、町内外から詰めかけた来場者約500人が、熱心に耳を傾けていました。



久米南町 久米南町保健福祉大会

日 時 11月4日(日) 9:30~11:00(大会) 8:30~12:30(展示)

会 場 久米南町文化センターホール(大会) 久米南町保健福祉センター(展示)

「みんな笑顔で声かけて、健康仲間をふやすまち」をスローガンに、久米南町保健福祉大会を久米南町文化センター、久米南町保健福祉センターで開催しました。

大会では、保健福祉功労者への感謝状の贈呈、健康・人権・介護などの展示を行ったほか、「みんなで元気! 吉備キビ桃太郎体操」に会場の250人が挑戦。続いて、ベル総合福祉専門学校非常勤講師の中野順夫さんが、「すばらしい活年」と題し講演しました。



久米南町 久米南町児童生徒図工・美術作品展

日 時 11月2日(金)~8日(木) 9:00~17:30 (8日のみ15:00まで)

会 場 久米南町文化センター

久米南町内の小学校3校・中学校1校・高等学校1校・養護学校1校の児童生徒の図工・美術作品展を久米南町文化センターで開催しました。

会場の2階ホワイエには、今年度に授業などで制作に取り組んだ絵画、造形作品などの感性あふれる力作約200点を展示。町内外から詰めかけた来場者900人の目を楽しませました。



久米南町 久米南町児童生徒川柳作品展

日 時 11月2日(金)~5日(月) 9:00~17:30 (8日のみ15:00まで)

会 場 久米南町文化センター 1階ラウンジ

久米南町内のすべての学校(3小学校・1中学校・1高等学校・1養護学校)の児童生徒の川柳作品展を、久米南町文化センターで開催しました。

町内の学校では、町の文化として根付いている「川柳」を授業に取り入れ、作句などを行っており、今回の展示にはそれぞれの自信作1句ずつ、計550点がずらりと並びました。

また、会場には投句箱を設置し、優秀作品10点を選び、賞品の贈呈を行いました。



久米南町 スペシャル・えほんタイム

日 時 11月4日(日) 11:00~ 15:00~

会 場 久米南町図書館鑑賞室

乳幼児、小学校低学年の親子を対象として、絵本や紙芝居の読み聞かせ、手遊びなどをする「スペシャル・えほんタイム」を、久米南町図書館鑑賞室で午前・午後の2回開催しました。

この日の参加者は合計100人。「もりのかくれんぼう」の大型絵本の読み聞かせ、「おおきなおきなおいも」のロールシアター、「5人のこびと」の手遊びなどを楽しみました。



久米南町 リサイクルブックフェア

日 時 10月27日(土)~11月11日(日) 10:00~18:00

会 場 久米南町図書館

図書館の蔵書・資料で、保存期限が切れた雑誌、パンフレット、重複した寄贈本、除籍本などを、利用者に無料で贈呈するリサイクルブックフェアを久米南町図書館で開催しました。

このフェアは、資源の有効活用を図り、生涯学習に寄与することを目的に行ったもので、町内外から900人が来場。約1000冊の図書が持ち帰られ、再活用されることになりました。



奈義町 地芝居「横仙歌舞伎」大公演

日 時 11月3日(土)・4日(日) 10:30~

会 場 奈義町文化センター

県北東部の美作地方に伝わる地芝居「横仙歌舞伎」を中心に農村歌舞伎の公演を奈義町文化センターにて2日間取組みました。地域の歌舞伎保存団体や県外の団体の出演やフェスティバルを機会に新たな演目を公演することができ、来場された満席の皆さんに江戸時代から伝わる伝統

芸能を楽しんで頂くことができました。公演の運営では、町職員や地域の方、そして中・高校生のボランティア参加を得て、地域の事業としてたくさんの方々が係わり、それぞれの交流と相互理解の場となりました。



歌舞伎の定番、「絵本太功記十段目 尼崎の場」を熟演



奈義町 国定公園「那岐山トレッキング」大会

日 時 11月4日(日) 9:00～
会 場 那岐山麓「山の駅」

那岐山麓「山の駅」を起点とした那岐山トレッキング大会では、国定公園の那岐山の山麓を参加者460名は紅葉の中、歩く楽しさを味わい健康づくりを行ないました。コースは登山仲間や家族連れでも楽しめるよう「山なみコース」と「のんびりコース」の2コースを体力と楽しみ方にあわせて設けました。朝の準備体操ではFOS少年団の小学生による吉備キビ桃太郎体操、お昼には奈義女性の会等による新鮮で安全な地元食材の昼食を味わっていただき、運動と食から健康づくりを考える場となりました。



FOS少年団指導でトレッキング参加者は吉備キビ桃太郎体操を実施

新庄村 風の子文庫まつり

日 時 11月3日(土) 9:00～
会 場 新庄村公民館

「風の子文庫まつり」に大勢の子どもが集まってくれました。風の子文庫は、20年にわたって子ども達に読み聞かせをしてくれています。今年は、ストーリーテリング、人形劇などを実施してくれました。中でも子ども達が演じてくれた劇「さるとかに」は、さるかに合戦と桃太郎をあわせた、風の子文庫オリジナルの楽しい劇でした。他にも、お得意の「グリとグラ」のお話など、風の子文庫の遊び心が入った楽しい一日になりました。



新庄村 中学校学習発表会

日 時 11月3日(土) 13:00～
会 場 新庄中学校 音楽室

まなびピア2007の開催にあわせて、新庄中学校では学習発表会を行いました。きちっとまとめられた平和学習への取組の発表、選択教科の保健体育での発表は、柔道の畳をたたく音がとても迫力がありました。合奏、合唱では、まとまりのある演奏、ハーモニーを聞かせてくれました。先生方の発表も、楽しく、日頃見ることのできない一面を見ることができました。保護者だけに限らず、村内の皆さんが多く参加してくれたのが印象的でした。



新庄村 ふるさと文化祭

日 時 11月4日(日) 10:00～
会 場 新庄村公民館

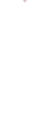
ふるさと文化祭は、講演、出店、展示、芸能発表などのメニューがあり、子供から大人まで大勢の方の参加により運営されています。午前中は、「豊かな社会と子育て」と題して講演と、生き生き対策推進条例の表彰を行いました。午後からは、各種団体による文化芸能発表を行いました。コーラス、舞踊、民謡、バンド演奏、演劇など、出演した皆さんは日頃の練習の成果を発揮し、いずれもすばらしい内容の発表でした。



西粟倉村 あわくら図書館フェスティバル

日 時 11月3日(土) 10:00～14:00
会 場 あわくら会館

こども図書館を中心とした親子・家族・地域の人がふれあい体験できるあわくら図書館フェスティバルを開催しました。オープニングをあわくら太鼓が勇壮に飾った後、昔ながらの自転車紙芝居が登場。また「自分だけの絵本をつくろう」「本の宝探し」「お宝本リサイクル」など楽しいイベントが盛りだくさん。小・中学生も一日図書館員として活躍するなど多くのボランティアの協力もあり晴天の中、活気あふれるイベントでした。



岡山県マスコット
「ももち」